

特集：当院の放射線治療について

体幹部定位放射線治療

当院では、病巣に対し多方向から放射線を照射し集中させながら周囲の正常組織にあたる線量を極力減少させる「体幹部定位放射線治療」という照射方法を採用しています。回転型強度変調放射線治療の技術を定位照射に取り入れた照射方法です。

病巣にピンポイントで放射線をあてることが可能なため、治療効果が高く大きな副作用も見られません。外科的手術と比較して低侵襲であり、身体への負担がほとんどありません。

さらに呼吸性移動の大きい病巣に対しては、息を止めてもらった状態で照射を行っています。3Dスキャナー技術に応用した体表面3次元スキャナー『VOXELAN』を使用することで、毎回同じ息止めが行えているか確認できます。この技術により正常組織への放射線の影響を更に減少させることが可能となりました。

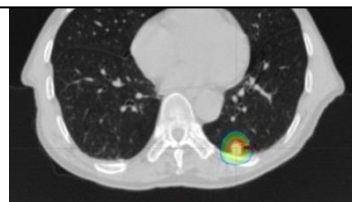
この体幹部定位放射線治療では肺がんや肝臓がんが保険適応症例となります。

当院では上記のような最新システムを駆使することで、より短時間で効果的な治療をすることが可能となり、4回から10回程度の通院で治療が完了します。

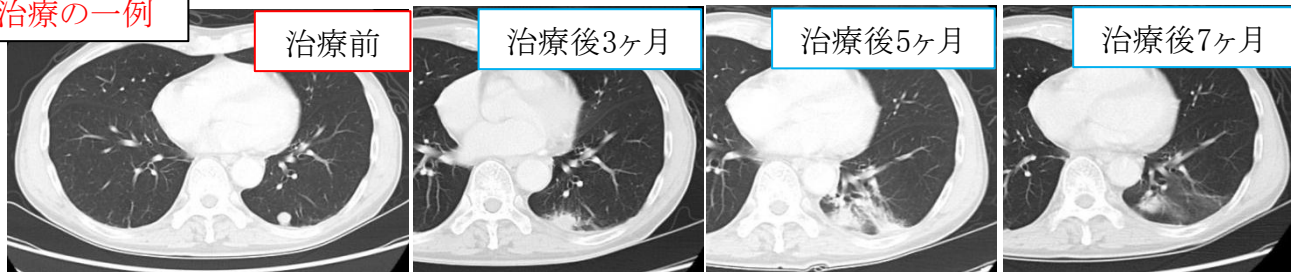
体表面検3次元スキャナー
『VOXELAN』



放射線治療計画の画像



放射線治療の一例



どのような症例でも、お気軽にご相談ください。

毎週火曜日、水曜日、金曜日に診察いたしておりますが、その他の曜日でも随時受付いたします。

(ご紹介いただいた患者さまは診療情報提供書とともに皆様のご施設へ 逆紹介いたします。)

現在の予約状況（緊急検査は随時対応致します）

《CT》 即日対応可

《PET》 翌平日対応可

《MRI》 約1週間以内

《放射線治療》 随時受付中

放射線部の認定資格紹介

★放射線治療専門放射線技師 4名
この認定資格は経験年数5年以上の放射線治療に高い専門性を持つ診療放射線技師を、診療・研修実績と試験による評価をおこない、合格者に対して認定するものです。



ご予約・お問い合わせ
地域医療連携室（JUNC）まで



0120-107-352

受付時間

8:30～18:30（月～金）

8:30～12:30（土） ※日祝日は休み

当院の放射線機器のご紹介

当院で承れる検査・治療の一部をご紹介します。
撮影内容や撮影部位に関してのお問い合わせも随時受け付けております。お気軽にご相談下さい。

MRI



装置:3T装置×3台、1.5T装置×2台

特徴:通常のボアより10cm広い70cmのワイドボア装置が2台あり、閉所恐怖症の方の苦痛を和らげることが出来ます。

検査:頭部、腹部、骨盤部、四肢など、一般的な撮影部位は、各部位毎に撮影可能です。

心臓撮影、肝臓の硬度や脂肪評価、脳血流の循環評価、非造影による血管や膵胆管の描出も可能です。

CT



装置:64chMDCT×3台

特徴:2つの異なる管電圧を利用し、任意のエネルギーの仮想単色X線画像の作成が出来るDual-energy 搭載装置が1台あります。

検査:頭部、眼窩、脊椎、頸部、胸部、腹部、骨盤部、四肢など、全身撮影可能です。

心電図同期、CT Angio撮影、インプラント術前CT、3D画像処理なども可能です。

PET



装置:PET/CT×2台

特徴:2006年8月より稼動しているPET/CT装置は、CTの機能とPETの代謝画像を作成することができる装置です。このPETとCTとの融合画像により、診断の確信度が上がり、より質の高い医療の提供を可能となりました。PET検査に使用する薬剤のFDGは、多くの利用者に提供できる体制を整えるべく、サイクロトロンを運転し院内で製造しています。

放射線治療



装置:VARIAN Clinac21EX 2台

VARIAN TrueBeam STx 1台

特徴:回転強度変調放射線治療(VMAT/RA)、頭部定位放射線治療、体幹部定位放射線治療といった最先端の放射線治療が可能です。

TrueBeamには高精度マルチリーフコリメータとFFF(Flattering Filter Free)ビーム機能が搭載されており、より小さな範囲をより短時間で治療することができます。

